

フルーガービル 独立学区

フルーガービル独立学区は SEP と Retain Unified Archiving を導入して、SAN およびサーバーのマイグレーション、障害復旧、情報アーカイブを実現しました。

概要

テキサス州のフルーガービル独立学区は、生徒が急増している K-12 学区ですが、SAN とサーバーハードウェアで構成されている従来の環境から SAN と仮想サーバーで構成された新しい環境に移行する必要がありました。

課題

その当時、テープライブラリを使用する既存のバックアップシステムの信頼性と一貫性が低下していました。テープライブラリは保証期間が終わっているのに、メンテナンスが必要になり始めていました。

バックアップするデータが増え過ぎたため、必要なバックアップジョブを所定のバックアップ時間内に完了できなくなっていました。導入当時は最先端のシステムだったので

すが、今では処理速度が落ち、使いづらくなり、信頼できなくなっていました。バックアップした電子メールは何とか取得できる状態でした。

同学区は、新しい SAN およびサーバー環境への移行を開始する前に、信頼できるバックアップシステムを導入する必要がありました。まずすべきことは、古いテープライブラリハードウェアの撤去でした。新しい SAN およびサーバーハードウェア用にラックスペースを空けるためです。「求めていたのは、物理ハードウェアやスペースをあまり必要とせずに、私たちの環境に対応できるバックアップシステムでした。それが、Novell (現在は OpenText™ の傘下) の NetWare、クラスターボリューム、eDirectory でした」と、ネットワーク管理者の John Carlton 氏は述べています。

Carlton 氏は障害復旧ソリューションも求めていました。さらに、ユーザーがコンプライアンス要件とオープンレコードポリシーを満たしながら各自の古い電子メールを取得できる、信頼性の高いアーカイブも必要としていました。

ソリューション

「SEP sesam の試用版があったのでテストしてみたところ、NetWare、クラスターボリューム、[NetIQ] eDirectory が適切にサポートされることを確認できました」と、Carlton 氏は言います。



概要

■ 業種
教育

■ 所在地
米国

■ 課題

新しい SAN およびサーバー環境への移行を開始する前に、信頼できるバックアップシステムを導入する必要があった。

■ 製品とサービス

Retain Unified Archiving
GroupWise Disaster Recovery

■ 成功ポイント

- + GroupWise Disaster Recovery により、7つの GroupWise ポストオフィスおよびエージェントのバックアップを毎晩実行
- + アーカイブされた古い電子メールをユーザーが引き続き利用可能
- + Retain Unified Archiving により、SAN に保存されるメールボックスデータベースファイルのサイズが減少

「Retain では、メールをアーカイブから復元するプロセスはとても効率的で簡単です。ユーザーはこの信頼性の高いシステムを信用し始め、古いメールを自分のメールボックスに取っておかなくなりました」

JOHN CARLTON氏

ネットワーク管理者
フルーガービル独立学区

「Retain によって、SAN に保存されるメールボックスデータベースファイルのサイズを削減できます」

JOHN CARLTON氏

ネットワーク管理者
フルーガービル独立学区

お問い合わせ

OpenTextのCEO、
Mark Barrenecheaのブログ



担当チームは、将来の再利用や拡張が可能な標準のサーバーハードウェアと SEP ソフトウェアを購入して、古いハードウェアから新しい SAN およびサーバー環境への移行プロセスに着手しました。

同学区のシステム担当部門は、新しい SUSE Linux をインストールし、サーバーを構築しました。20TB のストレージを内蔵したこのサーバーは、2 ラックユニットのスペースを使用します。SEP のエンジニアは同学区の職員と協力して、リモート操作で SEP のソフトウェアをサーバーにロードし、目的の設定を実装しました。これは数時間で完了しました。「SEP sesam を数か月使ってみた結果、強化されたその機能にはとても満足しています。使いやすさにも、SEP 社との作業全般にも、満足しかありません。さらに、SEP 社のサポート担当者はインストールプロセス全体を通じて丁寧に協力してくれました。その後も、問題があるときはいつでもすばやく対応してくれます」と、Carlton 氏は述べます。

「SEP sesam ソリューションのおかげで、信頼性の高いバックアップをすぐに実行できました。今では、重要なデータの復元も迅速、簡単、正確に行うことができます。このソリューションにより、データの移動中も保護されているという確信を持って、新しい SAN およびサーバー環境への移行を進めることができました」

障害復旧とアーカイブのニーズに対応するためには、同学区は OpenText™ GroupWise Disaster Recovery と OpenText™ Retain Unified Archiving を導入しました。GroupWise Disaster Recovery を使用して、7 つの OpenText™ GroupWise ポストオフィスおよびエージェントを毎晩バックアップしています。そ

のため、システム障害が発生しても、損失する電子メールは 1 日分程度で済みます。同学区の教職員の電子メールは 7 年間、生徒の電子メールは 2 年間保存されます。

同学区は、Retain Unified Archiving も毎晩実行して、古い電子メールをアーカイブしています。アーカイブされた電子メールはこれまで以上に効率的に保存され、ユーザーは引き続き利用できます。「Retain Unified Archiving では、メールをアーカイブから復元するプロセスがとても効率的で簡単です。ユーザーはこの信頼性の高いシステムを信用し始め、古いメールを自分のメールボックスに取っておかなくなりました。Retain Unified Archiving によって、SAN に保存されるメールボックスデータベースファイルのサイズを削減できます」と、Carlton 氏は説明します。「SEP sesam を導入したことで、ワークロードが軽減され、他のソリューションでは得られなかったバックアップの機能と容量を追加できました。さらに、バックアップ関連の問題に費やす時間が劇的に減りました」と、Carlton 氏は述べています。

「所定のバックアップ時間内に、データの保護に必要なバックアップジョブをすべて処理できるようになりました。5TB を超えるデータのフルバックアップジョブ約 30 件が毎週金曜日の午後 5 時に開始され、いつも土曜日の夜までに完了します。Windows、Linux、NetWare の各サーバーと Novell (現在は OpenText™ の傘下) のクラスターボリュームが完全にサポートされます。この 1 年でシステムを信頼できるようになり、業務時間外にバックアッププロセスが機能しているかどうかをモニターすることがなくなりました。月曜日の朝に職場に来ると、プロセスは予定どおりに実行されており、スムーズに問題なく完了しています」

「私たちはすでにこの地域のいくつかの学区に SEP sesam を推薦しています」と、Carlton 氏は付け加えています。

成果

GroupWise Disaster Recovery と Retain Unified Archiving を使用して GroupWise の電子メールのセキュリティを維持することで、大きなメリットが得られました。フルーガービル独立学区のネットワーク管理者は、非効率的なテープバックアップシステムからの脱却とコスト効率に優れた Linux サーバーへのマイグレーションを実現できました。それだけでなく、情報公開が請求された場合に電子メールをすばやく簡単に引き出せるようになりました。さらには、サービスデスクへの問い合わせが大幅に減り、システムを使用している 30,000 人のユーザーが時間を無駄にしたり不満を抱えたりすることが少なくなっています。

SEP Software, Inc. について

SEP Software, Inc. は、コロラド州ボルダーを拠点に、業界をリードするバックアップ/リカバリソフトウェアを大企業や中小企業に提供しています。SEP sesam は、マルチ OS、マルチデータベース、マルチグループウェアの IT 環境向けに設計されたソリューションです。SEP の製品を利用すると、複雑なバックアップタスクを容易に実行できるようになります。新しい SEP sesam は、2000 年に発表されて以来、世界中で 3,500 のサイトにインストールされています。

詳細情報はこちら：

www.microfocus.com/opentext